

概要

須藤功平

株式会社クリアコード

SEゼミ2015 - OSS Hack Weekend
2015-07-11

SEゼミの立場一覧

- ✓ 参加者（みなさん）
- ✓ スポンサー
- ✓ 運営

立場別SEゼミの目的

✓ 参加者

✓ OSSを開発したい！

✓ スポンサー

✓ 一緒に働きたい人を見つけたい！

✓ 一緒にOSSを開発するとわかりそう！

✓ → **参加者のOSS開発参加を支援**

✓ 運営：↑をサポートしたい！

参加者のふるまい方

- ✓ 選ばれている！と気負わない
 - ✓ 目的（OSSの開発）に集中すればよい
- ✓ スポンサー
 - ✓ 本来の参加者に興味
- ✓ 仮面をかぶらない
 - ✓ 入社→ミスマッチ→お互いに不幸！
仮面をかぶり続けられるならアリ
「m_seki ロールプレイングゲーム」で検索

スポンサー

- ✓ たくさんいる
- ✓ 勉強会中
 - ✓ 企業は気にしない
 - ✓ 担当メンターの人から学ぶ
- ✓ ランチ・懇親会
 - ✓ 様々な企業の様々なメンターと交流
 - ✓ →今まで知らなかった**新しい視点!**

スポンサー (1)

- ✓ クラウドワークスさん
- ✓ エス・エム・エスさん
- ✓ 万葉さん
- ✓ スマートエデュケーションさん
- ✓ クックパッドさん

スポンサー (2)

- ✓ ビズリーチさん
- ✓ VASILYさん
- ✓ Treasure Dataさん
- ✓ ピクシブさん
- ✓ 楽天さん

スポンサー (3)

- ✓ CROOZさん
- ✓ ミラクル・リナックスさん
- ✓ フリークアウトさん
- ✓ ぐるなびさん
- ✓ Cosylabさん

トレーナー

須藤

- ✓ 運営
- ✓ 進行と全体を気にかける係
- ✓ 大学生の頃からOSSの開発に参加
 - ✓ RabbitもOSS

メンター

- ✓ 参加者のサポート係
- ✓ 現役超優秀エンジニア
- ✓ スポンサー企業または運営
- ✓ OSS開発経験者
 - ✓ →困ったり悩んだら積極的に相談

このイベントの目的

- ✓ イベント中
 - ✓ 「自分が開発に参加したい」
OSSの開発に参加
- ✓ イベント後
 - ✓ 継続的に開発に参加

目的の理由

- ✓ 「やりたい！」が大事だから
 - ✓ OSSの開発で一番大切なもの
- ✓ やりたくてやる！
 - ✓ 開発を楽しめる
 - ✓ 継続できる
 - ✓ できることが増える
 - ✓ もっと楽しめる (!=ツラくない)

目的の実現方法概要

1. 「やりたい！」OSSを選ぶ
(すでに選んだ)
2. サポート付きで開発に参加
 - ✓ 全体へのノウハウ提供
 - ✓ 個別にメンターフィードバック

目的の実現方法

- ✓ 全体へのノウハウ提供
 - ✓ 朝・午後：ステージから紹介
 - ✓ 日に数回：メンターのミニガイド
- ✓ 個別にメンターフィードバック
 - ✓ メンターとふりかえり
 - ✓ issue/pull request前最終チェック

メンターのミニガイド

- ✓ 時間：突発的
- ✓ 場所：後ろの会議スペース
- ✓ いつ：メンターが高まったら
(2人以上に伝えた方がいいと判断したら)
- ✓ 参加者：興味ある人 (アナウンスあり)
 - ✓ トレーナーが内容を記録→後で共有
- ✓ 例：よいコミットは？

メンターとふりかえり

- ✓ 参加者の行動に対してメンターからフィードバック
 - ✓ 「よい」を発見→継続
 - ✓ 「困っている」を発見→アドバイス
 - ✓ 未認識の「問題」発見（直そう！）
 - ✓ 次に進むべき先を示す

参加者の行動

- ✓ 自分でログを残す
 - ✓ 残すほどフィードバックが増える！
- ✓ 残し方
 - ✓ 場所：
clear-code/sezemi-2015のissue
 - ✓ 1人につき1 issue → 後で作る
 - ✓ コメントして追記 → 後でデモ

ログの内容

✓ 残すこと

- ✓ 作業・思っていること・備考
(作業：やる事・やっている事・やった事)

✓ 残すとき

- ✓ 違う作業を始める・詰まった
- ✓ issue/pull requestを出した

目的の実現方法（再掲）

- ✓ 全体へのノウハウ提供
 - ✓ 朝・午後：ステージから紹介
 - ✓ 日に数回：メンターのミニガイド
- ✓ 個別にメンターフィードバック
 - ✓ メンターとふりかえり
 - ✓ issue/pull request前最終チェック

issue/pull request前 最終チェック

- ✓ issue/pull requestを出すとき
 - ✓ メンターに最終チェックをお願い
 - ✓ 対象：全部
 - ✓ フィードバックをもらうよい機会！
 - ✓ メンターに説明→
自分の中で洗練される効果あり

今日の流れ - 午前

- ✓ 10:00- 進め方の説明
- ✓ 10:30- まず動かす
- ✓ 11:45- ミニふりかえり
- ✓ 12:00- 無料ランチ
(フリークアウトさん提供！)
- ✓ 13:00- スポンサーのLT

今日の流れ - 午後

- ✓ 13:30- 開発ノウハウ紹介
- ✓ 13:45- 開発 (随時ミニガイド)
- ✓ 17:00- ふりかえり
- ✓ 17:30- まとめ・質疑応答
- ✓ 17:45- プチ懇親会

大事なこと

詰まったら ログ



後で直すため

詰まったらログ

- ✓ うまくいかない…
 - ✓ 文句言っちゃう？
 - ✓ 文句を言っている時間で**直す**？
- ✓ **直す**！（あるいは報告する）
 - ✓ OSS開発参加のチャンス！楽しもう！
 - ✓ 次の人は**うまくいく**

メンターへ：うまくいかない時どう動く人と一緒に働きたい？

問題発見は難しい

- ✓ 修士：問題解決力を期待
- ✓ 博士：問題発見力を期待

ヒント

自分の困った→解決するべき問題



詰まったらログ
(詰まったこと == 困ったこと)

詰まった？問題発見？

- ✓ ググるとき詰まっていない？
 - ✓ Stack Overflowの情報で回避？
 - ✓ 本体を直した方がよくない？
- ✓ 何度も使い方を調べていない？
 - ✓ 使いにくいAPIなのかも
 - ✓ APIを改善した方がよくない？

午前の進め方

- ✓ まず動かす（ものすごく大事）
 - ✓ ↑は今から説明
 - ✓ ↓は↑ができれば大丈夫
- ✓ 開発用にインストール
- ✓ テストを実行

まず動かす

1. 対象OSSを確認
2. 対象OSSをfork
3. 対象OSSのドキュメントを確認
 - ✓ 「ユーザー」として動かす
 - ✓ 「開発者」としてじゃない！

✓ ユーザーとして動かす

ドキュメントを読んで…

(↓に不備があったらログ。後で直す。)

✓ 概要理解

✓ インストール

✓ チュートリアル実行など…

✓ このOSSがわかる！

(↑が「まず動かす」で目指すところ。速く！じゃない。)

メンターへ：詰まった人のフォローは、問題を代わりに解決ではなく、自分はこうやって調べる、一緒にやってみよう、お願い

わかる

- ✓ ↓の状態になっていること
- ✓ 自分が見える
- ✓ 他人に説明できる

「まず動かす」で
「わかる」状態に
ならなかったら…

わからない…

- ✓ ドキュメントが足りなかった？
 - ✓ サンプルコードを確認
 - ✓ テストコードを確認
 - ✓ パラメーターを変えながら動かす
- ✓ ↑はログポイント！

メンターへ：こういうときは自分はどうやっている？
メンターへ：新しい視点を伝えて

午前の最後

- ✓ ログをもとにミニふりかえり
- ✓ 目的：
 - ✓ 今日最後のふりかえりのリハーサル
 - ✓ ログが役に立つことを実感！
 - ✓ 午後もログを書いてもらおう！

メンターとミニふりかえり

- ✓ 参加者の行動に対してメンターからフィードバック
 - ✓ 「よい」を発見→継続
 - ✓ 「困っている」を発見→アドバイス
 - ✓ 未認識の「問題」発見（直そう！）
 - ✓ 次に進むべき先を示す

午前のおさらい

- ✓ 終日：作業ログをつける
- ✓ 午前1：まず動かす（マジ大事）
 - ✓ 開発用にインストール・テスト実行
- ✓ 午前2：ミニふりかえり
 - ✓ 作業ログを使う！
- ✓ 期待すること：「自分の問題」が見つかる
 - ✓ 見つからなかったら既存のissue/pull requestから探す

おさらい：詰まったら…？

- ✓ うまくいかない…
 - ✓ 文句言っちゃう？
 - ✓ 文句を言っている時間で**直す**？
- ✓ **直す**！（あるいは報告する）
 - ✓ OSS開発参加のチャンス！楽しもう！
 - ✓ 次の人は**うまいく**

メンターへ：うまくいかない時どう動く人と一緒に働きたい？

ヒント

- ✓ コントリビュートに上下はない
 - ✓ コード・テストの改善も大事
 - ✓ ドキュメントの改善も大事
- ✓ ✕ できるようになってからやる
 - ✓ やるからできるようになる！
 - ✓ できることはやる
 - ✓ できないこともチャレンジ！

大事なこと

楽しもう！

作業1

- ✓ ログ用issue作成
- ✓ clear-code/sezemi-2015
 - ✓ issue 22をコピー
 - ✓ ログの書き方は↑に書いてある

デモ